

# 研究レポート No.651 岩手県農業研究センター

## ライ麦・不耕起トウモロコシ二毛作におけるライ麦最適刈取時期

### 【1 成果の概要】

飼料用トウモロコシの不耕起栽培に冬作ライ麦を導入した二毛作体系（冬作ライ麦 + 後作トウモロコシ）において、冬作ライ麦の最適刈取時期は出穂期となります。

冬作ライ麦の乾物収量・TDN 収量は、出穂始期よりも出穂期に刈取した方が多くなります(表1)。

後作トウモロコシの初期生育・乾物収量は、冬作ライ麦を出穂期に刈取した方が優れます(図1、2)。

冬作ライ麦とトウモロコシの総 TDN 収量は、冬作ライ麦を出穂期に刈取した方が多くなります(表2)。

表 1 冬作ライ麦の刈取時期別の収量性

刈取時期	草丈(cm)	乾物収量(kg/10a)	TDN含量(乾物%)	TDN収量(kg/10a)
出穂始期	100.2 b	346.0 b	54.6	189.1 b
出穂期	143.8 a	470.4 a	52.3	247.4 a

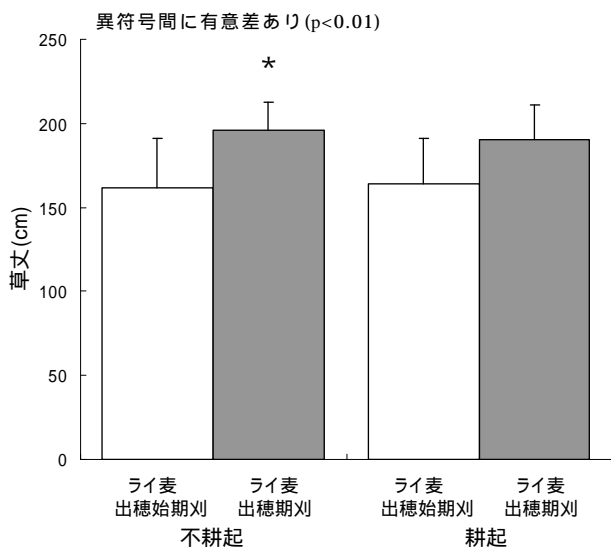


図 1 生育初期におけるトウモロコシの草丈

\* : p < 0.05、バーは標準偏差

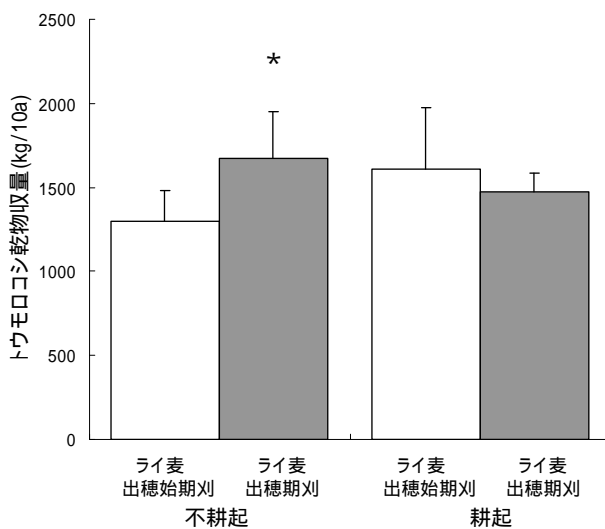


図 2 トウモロコシの乾物収量

\* : p < 0.05、バーは標準偏差

表 2 冬作ライ麦刈取時期別の総 TDN 収量

ライ麦の刈取時期	トウモロコシ乾物収量(kg/10a)			トウモロコシTDN収量(kg/10a)	ライ麦TDN収量(kg/10a)	総TDN収量(kg/10a)
	茎葉収量	雌穂収量	総量			
出穂始期	687.8	607.5	1295.3	916.6	189.1	1105.8
出穂期	803.2	870.0	1673.2	1207.0	247.4	1454.3
有意差	*	*	*	*	**	**

\* : p < 0.05 \*\* : p < 0.01

### 【2 留意事項】

#### (1) ライ麦とトウモロコシの播種日と収穫日

試験年次	ライ麦播種日	ライ麦収穫日	トウモロコシ播種日	トウモロコシ収穫日
2010 年	2009/9/30	出穂始期刈 5/15	5/25	9/21
		出穂期刈 5/21	5/31	9/21
2011 年	2010/9/27	出穂始期刈 5/16	5/25	9/26
		出穂期刈 5/20	5/31	9/26

(2) 本試験では、トウモロコシ播種後にジメテナミド・リニュロン乳剤、グリホサートカリウム塩を処理しました。品種はライ麦「春一番」、トウモロコシ「ニューデント 100 日(LG3457)」です。

担当研究室

畜産研究所 家畜飼養・飼料研究室 〒020-0173 岩手郡滝沢村滝沢字砂込 737-1 TEL.019-688-7317 FAX.019-688-4327